

さいき食育サポーター 活動報告書

団体名（申請者）	しろやま共同保育園	派遣されたサポーター	鍛冶屋 智晴
日時	令和 6年 1月 21日（日） 8時 30分 ～ 10時 40分		
名称（イベント名等）	親子味噌作りワークショップ		
会場	しろやま共同保育園園舎内	所在地	佐伯市中の島1丁目4-45
対象者	しろやま共同保育園の園児とその家族	参加人数	37名
実施内容	園児が園で毎年作っている味噌を、家族にも作る体験をしてもらうことを目的とした。希望家庭のみの実施。材料は、園と同様の鶴原味噌様の味噌セットを使用した。事前に、講師から資料をもらい、各家庭で、前日に大豆を煮てきてもらった。当日に、会場で、講師から説明を聞き、煮大豆をミンサーにかけて、麴と混ぜ、味噌樽に仕込む作業を行った。		
感想	毎年参加している家庭と、初めて参加する家庭が、半々の割合であった。初めて参加する家庭は、味噌作り自体が初めてで、講師の話を熱心に聞いていた。大豆を煮るのは、講師からの資料が役に立ったようで、皆さん、上手に煮てきていた。味噌が意外と簡単にできることに驚く家庭が多かった。子の両親、きょうだい児も参加して頂け、講師の進行も快活で、皆さん、楽しみながら活動できたと思う。当保育園では、日ごろから食育に力を入れているが、保護者にそれを実感し理解してもらう貴重な機会となったと思う。また、両親や園児以外のきょうだい児にも体験してもらえたことで、家庭全体への食育の普及の機会となったことも良かったと思う。毎年、参加している家庭は、手際よく作っており、味噌以外への食育への関心も高まったと話していた。佐伯市の食育の発展のためにも、今後も続けていきたいと思った。課題としては、参加世帯をもっと増やすことと、卒園児の家庭の参加も促したり（参加は可能）、家庭で続けていけるような仕組みをもっと強化し（現在は材料のみ購入も可としている）、家庭での食育への関心を持続させたい。		

【写 真】※サポーターの活動内容や参加した参加者の様子を撮影した写真を複数枚貼り付けてください。

